

利府の新しい交流拠点

利府町文化交流センター建築工事
建築だより 第7号
(令和2年4月発行)

利府町文化交流センターは、町の新しいブランド力になる豊かな文化を育む交流の拠点として整備を推進しております。完成まで楽しみにお待ちください。



作成：利府町役場 文化複合施設推進室
株式会社佐藤総合計画
五洋・小板橋特定建設工事共同企業体

1. はじめに

最後の基礎工事が無事終わり、4月からは鉄骨の建て方工事が始まりました。建築工事もういよいよ中盤戦です。今回は鉄骨の製作工場の様子、鉄骨の建て方のスタートの様子をお伝えします。

2. 場内全景写真

こちらの写真は、4月7日時点での現場の様子です。左下の交流ラウンジ部分で最後の基礎工事を行っています。図書館部分は床のコンクリートが完成し、多目的ホールは床のコンクリートの工事中です。順調に工事が進んでいます。4月中旬から鉄骨建て方工事が始まります。



3. 鉄骨工場の様子 ※4月6日に現場での建て方工事に先立ち、工場で部材の確認と検査を行いました。

①工場の様子。多くの人の手で作られています。



②部材を溶接しています。



③溶接完了後。複雑な形も正確に組み立てています。



④寸法検査。寸法が基準通りか確認をしています。



⑤超音波検査。溶接部に欠陥がないか確認します。



⑥骨太な梁材です。大きな屋根を支えます。



⑦こちらは建物を支える柱材です。もうすぐ出荷です。



⑧鉄骨材が現場に到着しました！



4. 立柱式の様子

4月17日に鉄骨の建て方工事が始まりました。それに合わせて鉄骨工事の安全を祈願する立柱式を工事関係者で行いました。

※立柱式：1本目の鉄骨を立て始める際に行う儀式です。工事の安全を祈願しました。

①施工前。ここに1本目の柱を建てます



②柱をクレーンで慎重に建てる位置へ移動します。



③無事に着地しました。



④司会の号令で立柱式が始まりました。



⑤代表者が塩とお酒で柱を清めます。



⑥出席者全員で安全を祈願しました。



⑦立柱式後の夕方の様子です。

ここまで柱と梁が立ち上がりました。

6月中旬頃までどんどん進んでいきます！

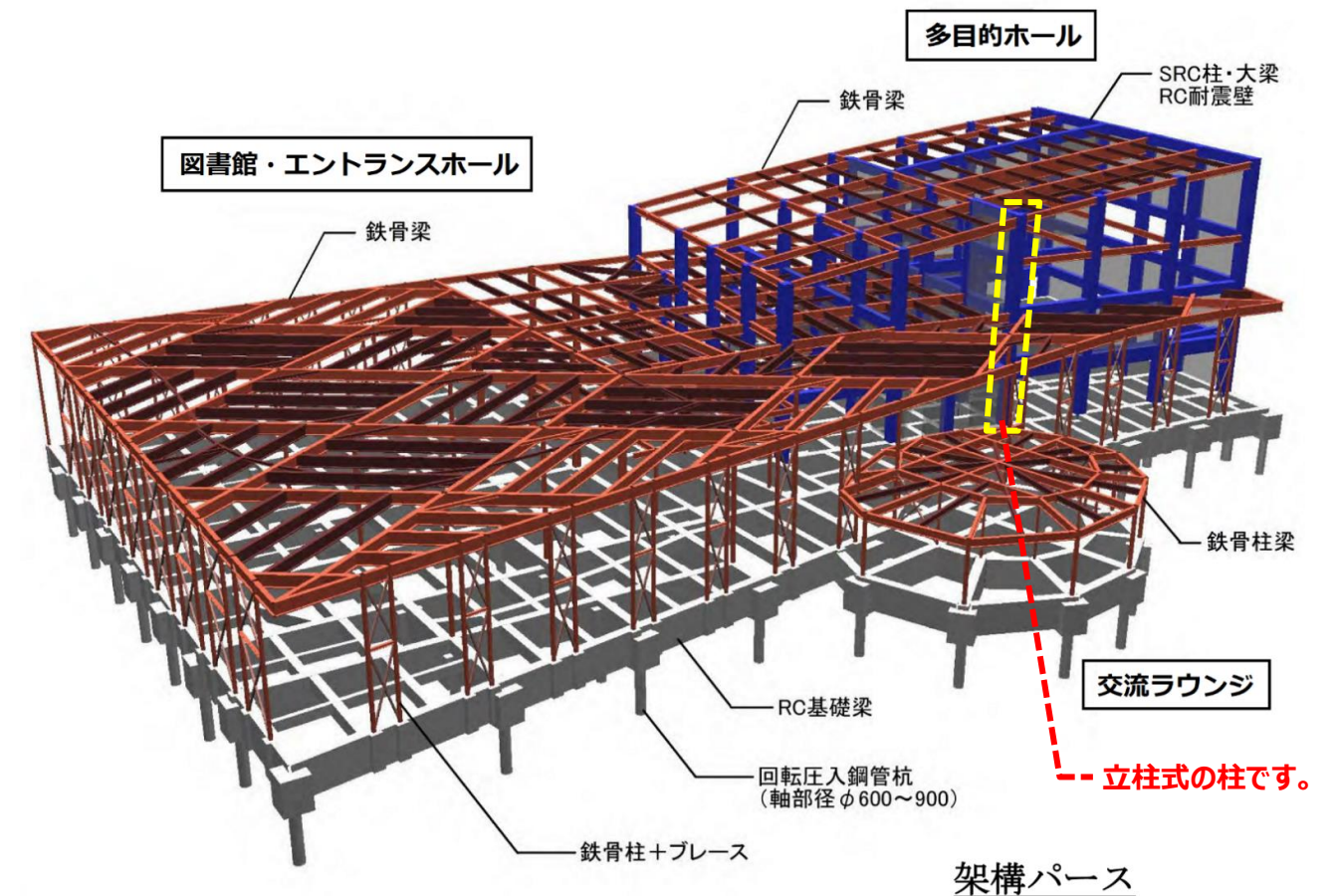


6. 現場コラム ※建物の構造体について

文化交流センターは図書館・エントランスホール部を鉄骨造（赤い部分）、多目的ホール部を鉄骨鉄筋コンクリート造（青い部分）で構成しています。※下図参照ください

地震に対しても、建築基準法で示されている一般耐震レベルよりも1.25倍向上させた耐震性能で設計しています。これは震度6 強～7程度の大地震が発生しても、人命の安全性と機能確保が図られ、地震後も構造体の大きな補修を必要としない建物と位置付けられています。

地震の際にも利用する方の安全に配慮し、安心して利用できる施設としています。



◆町民の皆様へ◆

工事の内容によって、朝の7時から夕方19時頃まで作業を行う場合があります。皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

